

部局名	都市整備部	所属名	都市計画課	所属長名	藤代 重幸	電 話	483-1151 内線3510
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4054		事務事業名称	公共交通対策事業					短縮コード	経常	4054	臨時	4055
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市交通問題協議会設置条例 八千代市バス体系検討委員会設置要領 八千代市バス運行対策費補助金交付要領							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
①昭和46年に、本市の交通問題に関する調査、研究及びその対策について協議することを目的に設置。 ②平成8年、東葉高速鉄道の開通に伴って市内のバス体系が見直されたことを契機に、バス交通に関する調査・研究及びその改善を図ることを目的に設置。 ③平成14年2月に道路運送法が改正され、乗合（路線）バス事業の需給調整規制が撤廃されたことから、平成14年度より実施。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
不採算路線の存否に関する検討が進み、バス事業者から退出の意向が示される案件が減少してきたが、今後も休・廃止を含め、バス路線の再編が進むことが予想され、自治体の交通政策のビジョンの明確化が求められている。また、公共施設循環バスのコミュニティバス化への検討に伴い、路線維持に係る補助制度の廃止が考えられる。					大項目（節）	01	交通						
					中 項 目	01	総合交通						
						02	公共交通						
					小項目（施策）	01	総合交通機能の形成						
						02	バス輸送の充実						
					細 項 目	01	バス路線網等の整備・充実の要請						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		昭和46年10月 ～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	①市内公共交通機関に関する諸問題 ②バス交通に関する諸問題 ③バス事業者から休・廃止の申出があった市内バス路線							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： ①②協議会・検討会は開催しなかった。公共施設循環バスのあり方の検討のための調査を実施した。 ④ノンステップバスを整備した事業者に補助金を交付した。（5台）							
	※平成20年度に計画していること： ①②協議会の開催・検討会の開催。公共施設循環バスのあり方を検討する。 ④ノンステップバスを整備する事業者に補助金を交付する。							
意図 （何を狙っているのか）	①市内公共交通機関に関する諸問題を改善または、解決する。 ②市内を運行する路線バスや公共施設循環バスに関する諸問題を改善する。 ③生活交通路線を維持する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	1 8 年度	1 9 年度		2 0 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	協議会で検討した諸問題の数	件	0	1	0	1	
	指標 2	検討会で検討した諸問題の数	件	0	2	0	2	
	指標 3	休・廃止の申出系統数	系統	1	0	0		
活動指標	指標 1	協議会の開催回数	回	0	1	0	1	
	指標 2	検討会の開催回数	回	0	2	0	3	
	指標 3	補助金額	千円	6, 406	0	0	0	
成果指標	指標 1	協議会で結論を出した諸問題の数	件	0	1	0	1	
	指標 2	検討会で結論を出した諸問題の数	件	0	2	0	2	
	指標 3	補助対象路線沿線におけるバスが便利だと感じている住民の	%					
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		4054	事務事業名称	公共交通対策事業			所属名	都市計画課
			単位	１８年度	１９年度		２０年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円	9,400	9,400	9,300		
		一般財源	千円	10,807	4,595	4,393	6,079	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			バス運行対策費補助金 6,407 バス回転場整備工事 1,113	あり方検討支援業務委託料 1,050 ノンステップバス補助金 12,568	あり方検討支援業務委託料 932 ノンステップバス補助金 12,410	公共施設循環バスあり方支援 業務委託料 3,000 ノンステップバス補助金 2,632	
	人件費(B)			千円	10,783	14,717	14,717	14,717
トータルコスト(A)+(B)			千円	30,990	28,712	28,410	20,796	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	施策「総合交通機能の形成」「バス輸送の充実」に結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☐ 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	公共交通に関する諸問題対策を引き続き実施する。				
			☒ 達成していない					
			☐ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	バス事業者から退出の意向が示された路線であるため。				
☒ 可能性はない								
☐ 評価対象外事項								
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	所期目的の変更はない。					
		☐ 見直す必要がある						
		☐ 評価対象外事項						
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある					
			☒ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性がある					
			☐ 可能性がない					
	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等	平成１８年９月の道路運送法の改正及び平成１９年１０月の地域公共交通の活性化及び再生に関する法律により，交通問題協議会・バス体系検討委員会から新しい協議会等への移行等，組織の検討をする。					
		☐ 臨時的任用職員等の活用						
		☒ ＩＴ化等業務プロセスの見直し						
		☐ 受益者負担の見直し						
		☐ 類似事業との統合・役割見直し						
		☐ 上記以外の方法						
	⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）	☐ ある						
		☒ ない						

コード	4054	事務事業名称	公共交通対策事業				所属名	都市計画課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			協議会・検討会の組織見直しの検討			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			協議会・検討会の組織の検討をすることにより、報酬等の経費を見直す機会となる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☒	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
②交通不便地域の住民からのバス路線の充実や、公共施設循環バスのコース変更、増便などが求められている。 ③休・廃止路線への行政としての交通利便策を講じてほしいとの意見が出ている。	

所属長コメント	公共交通の利便性を図るため、今後公共交通対策事業の見直しを図っていく。	
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続	協議会・検討会の組織見直しの検討を推進すべき
	☒ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止	
	☐ 休止	
	☐ 現状のまま継続	